

シニアクラブ浜松市

○総人口 800,870人 ○65歳以上人口 220,940人 ○高齢化率 27.6%
○シニアクラブ会員数 21,422人 ○シニアクラブ加入率 9.7%

～シニアクラブ浜北 北浜油一色 菜の花会～

《概況》

○シニアクラブ 油一色 菜の花会 地域の状況

総人口：485名 65歳以上：167名 高齢化率：34.4%

シニアクラブ会員数：95名 シニアクラブ加入率：56.8%

私たちの町内会は少子化、高齢化、人口減、核家族化、生涯未婚率の高まり、空き家件数の高まり、単身赴任者の増(海外を含む)、独り家族家庭の増が進む。天竜川の西岸に位置し天竜川の影響を強く受けた地域で、油一色という地名も天竜川上流から流れてきた菜種、綿の実、大豆、ゴマ等から搾油し租税として納付していたことからついた地名です。田園風景が広がる全域調整区域の農村地帯(但し今、専業農家はいない)このまま推移すると14年後には65歳以上の人口が50%を超え限界集落となってしまう地域でもあります。

菜の花会は昭和35年4月8日に設立されて以来、60年の節目の年を迎える歴史あるクラブです。(老人クラブとして5年延寿会として55年)最近では活動のマンネリ化の影響か会員数が100名を切ってしまいました。

4月の最初に開催した定例会(班長会)で組織の活性化、若返りを図る為、役員一同で協議した結果「高齢者が気軽に集える出合いの場づくり」をテーマに安心安全ネットワークの構築(地域支え合い推進事業)に繋がる新規会員増強を積極的に行うことを決定した。

目指す姿)

- 1) 会員増強 30人を目標とする(平均年齢 79歳 ⇒ 77歳に)
- 2) 参加率を 75%以上とする (2人に1人 ⇒ 4人に3人は加入)
- 3) 趣味部を 2つ以上創部する (20名以上を ⇒ 5名以上で認める)

経験からチラシ勧誘パンフでの勧誘は全く効果が無いのでフェイス・トゥ・フェイスで直接意見・要望を聞きながら会の趣旨を説明していくこととする。

①夫婦又は片方の未加入者 ②一度退会者 ③65歳以下の方への重点訪問と事前対象者の名簿の作成。なお花会の活動内容 会則 入会申込書の準備

勧誘期間を4月～6月の3か月と決定する。

安心・安全ネットワークの構築には、会員増強が最優先課題であり一番効果的です。

また、会員に対してこの事業の見える化、分かる化、一体化のためにテーマを作り対応することにしました。

テーマ	目標
1 会員数が100名を切った	100名以上に
2 会員の平均年齢が79歳	2歳以上若返りたい(77歳以下に)
3 加入率56.8%	75%以上に(2人に1人から4人に3人に)
4 交通安全・防犯・防災	安全教室の開催(浜北署の協力)
5 防災避難マップの作成	集中豪雨時防水マップ(区役所の協力)
6 1人暮らし高齢者	全員会員とする(該当者 8名)
7 交通安全危険箇所	浜北区内最新マップ(浜北署の協力)
8 環境改善	排水路、道路の草刈り清掃(自治会への協力)
9 生活情報	生活情報便りの発行(3回)
10 友愛だより	菜の花会だよりの発行(7回)
11 健康体操	ロコモ体操の実施
12 奉仕活動	寺院2回、神社1回清掃(内1回は子ども会と共催)
13 クラブ名の改名	延寿会から親しみやすい「菜の花会」へ
14 趣味部の増設	2つ以上
15 会則の設定	全会員に配布

※菜の花会のモットー ①考えること ②歩くこと ③行動すること
の実践をしていきたいと思ひます。

《成果》

- ① 60歳代、夫婦 退会者を中心にフェイス・トゥ・フェイスの勧誘の結果新規会員31名が実現
- ② 目標どおり60代の加入により平均年齢は79.3歳から77.6歳に行動力・考え方に活性化が期待できます。
- ③ 加入率が75%を超え地域でのネットワークづくりがスムーズになり、年齢が来ればクラブに入会するものだという道筋が出来た。
- ④ コロナ禍のため交通安全教室(子ども会との共催)は実施できませんでしたが、各人車1台を所有する中、大きな事故もなく推移した。
- ⑤ 最近頻発する集中豪雨時の浸水区域を洪水マップで確認した(区振興課の協力)
- ⑥ 1人暮らし全員に入会していただいたことで、生活情報、菜の花だよりでの安否確認が出来、年1回の友愛訪問(自治会民生委員による)より密度を高めることが出来た。
- ⑦ 1年間の人身事故発生道路・場所マップで、危険箇所を再確認できた。(浜北署の協力)
- ⑧ 排水路、道路の草刈りを実施(自治会との協力)
- ⑨ 生活情報を社協・区役所の協力で年3回「たより」として発行配布

- ⑩ 地域的话题をテーマにして行事不参加者にも読んでいただける「菜の花会だより」を7回発行
- ⑪ 寺院を2回 神社（子ども会との共催）を1回清掃をして環境美化に寄与
- ⑫ 女性会員から不評であった「延寿会」（年寄臭い）を「菜の花会」に改めた
- ⑬ 趣味部として「写経部」「手まり会」が発足
- ⑭ 会則の設定 会員全員への配布。あらためて会への理解を深めていただいた。
- ⑮ 「菜の花会」名入りボールペンを作成、一体感を持っていただきたく全員に配布

※会員の増はクラブ名の改名を含め、行動力を高めネットワークづくり、地域支え合いのグループとしての新生「菜の花会」が構築できたと思います。

《今後の方針》

- 自然減があるので今後も毎年5人以上の新規会員増強が継続したテーマとなります。会員増強の手法は今回実施した(フェイス・トゥ・フェイス)で話しながら
- 健康で生きがいのある日々を送れるよう地域の皆が気軽に集まれる活動を続けていきたいと思ひます。(60年の歴史と継続)
- 行事では体を動かすことを検討していきます。(考えて 歩いて 行動することの実践)
- 二世帯・三世帯交流はこれからも継続していききたい。(おじいさん・おばあさんと子ども会、おじいさん・おばあさんと若連・婦人部と子ども会との交流)
- 配布物をつくり配布すれば、確実に訪問が出来、挨拶からその時々のお話しで自然に安否確認ができます。(高齢化・核家族化への対応)
- 会員増強は安心安全ネットワークづくりに大変効果があります。今後も確実に継続していききたい。(会則を変更し60代の入会を)
- 「菜の花会」運営拡大のために予算の確保も重要です。(自治会に実績方向と共に要望書を提出していきます。

※自治会単位（30分内の生活圏）の生活支援体制事業のサポートとしてのシニアクラブ「菜の花会」の役割が大切です。

若連・婦人部・子ども会等との協同・協力した活動を今後も考えていきたい。

【活動の様子】

本日の仲間づくり開催



R2.4.5(日)
 本日の定例会の中で
 仲間づくりについて話し合う
 メンバーは会長副会長会計班班長10人
 計11人(兼任有)とする
 会費増強目標20人とする

研修



4月土日
 参加人数 10~15名
 会費増強をより参加者が
 気づき増えている

カラオケ



参加人数 10~15名
 本日は全員盛り上がった
 と思っております

ソフトボール



毎日
 早朝ですが参加者全員
 歩んで会帯に参ります

交流会



参加人数 10名
 新たに趣味部として児童
 会が活動が見込めます

本日のボランティア活動



参加人数 25名
 昨年度は25名でしたが
 会費増強の効果が
 出ました

神社清掃活動



参加人数 25名
 3月会費の足額
 不届令150年の大掃除が
 若手層の環境の中で
 きなうて行われました

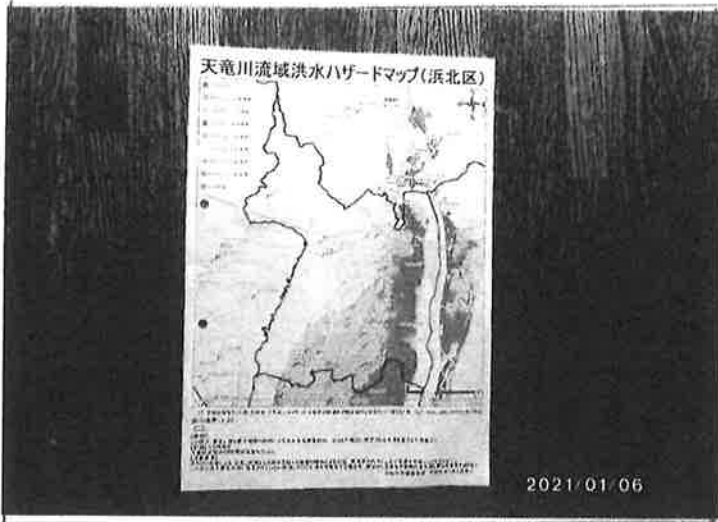
手まり会



参加人数 25名
 趣味部にて会費収の
 手まり会に作り手

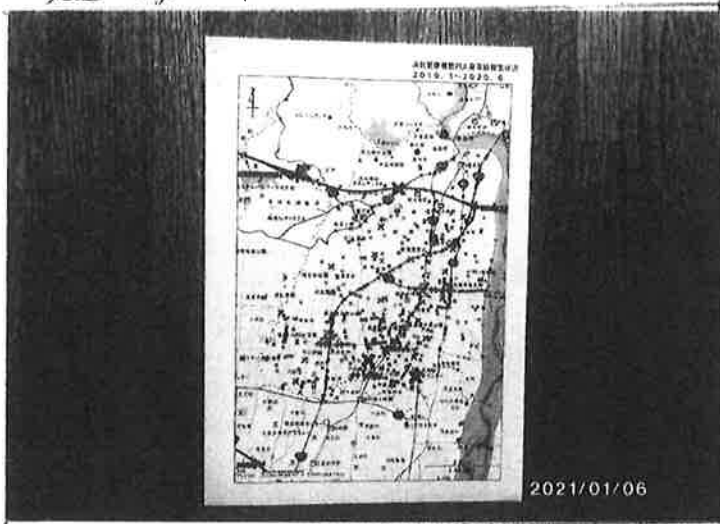
地域安全

洪水ハザードマップ



浜北防災センターの協力により
集中豪雨のハザードマップを
会員全員に配布

交通危険箇所マップ



浜北署交通課の協力により
浜北市内の直近の大きな事故
発生箇所マップを
会員全員に配布

側溝清掃



道路の導水リと側溝の
清掃を行いました